

令和 8 年 度 着 手

小山南部地区 農業用排水施設事業 計画概要書
【県営経営体育成基盤整備事業（土地総）】

事業主体 福 井 県

第1章 目 的

本地区は昭和61年～平成4年にかけて、県営圃場整備事業 大野南部地区にて整備されたほ場であり、90a区画のほ場整備、農道、暗渠排水、用水路を整備し、一級河川赤根川・木ノ本排水より取水と反復ポンプを利用して配水を行っている。

これまでに地区内では、担い手への農地利用集積が進み経営規模の拡大が進んでいるが、地区の水路は老朽化が著しく、担い手への水管理労力が集中していることから更なる農地集積、合理的な農業経営の妨げとなっている。

このため、本事業により開水路のパイプライン化により、担い手への農地集積、水管理の省力化を図り、本地域の豊かで競争力のある農業の実現に資するものである。

第2章 地域の所在及び現況

第1節 地 域

大野市 ： 下舌、上舌、阿難祖領家、阿難祖地頭方、上黒谷地係

第2節 地 積

事業名 地 目 市町村名	農 業 用 用 排 水 施 設						備 考
	田 (ha)	畑 (ha)	その他 (ha)			計 (ha)	
大 野 市	76.9	—	—			76.9	
計	76.9	—	—			76.9	

第3節 現 況

1. 気 象

観 測 所 名	大 野 観 測 所	かん が い 期	非 かん が い 期	計 また は 平 均 (年 間)
観 測 期 間	H 23 ～ R 2	5 月 ～ 9 月	1 0 月 ～ 4 月	
平 均 気 温 (℃)		22.7	7.1	13.6
平 均 降 水 量 (mm)		204	192	197
平 均 降 水 日 数 (日)		11	16	14
根 雪 期 間		1 2 月 ～ 3 月		— 日 間
無 霜 期 間		4 月 ～ 1 1 月		— 日 間
最 多 風 向	WNW (西北西)	最 大 風 速		14.2 m/s

2. 地 形 地 質

本地区の地形は標高188～225m、勾配1/50～1/70（主傾斜1/60）の緩傾斜地となっている。

3. 水 利 状 況

本地区の用水は赤根川最上流部および木ノ本原排水路及び溪流水を水源とし、開水路によって地区内を灌漑しているが、用水量が安定せず、幹線排水の水を反覆利用している状況である。施設の老朽化もあいまって維持管理費に多大な労力と費用を要している。

4. 営 農 状 況

本地区は水稻主体の営農を行っている。地区内では、担い手への農地利用集積が進み経営規模の拡大が進んでいるが、地区の水路は老朽化が著しく、担い手への水管理労力の集中が負担となっている他、湧水や既設暗渠排水の機能低下による湿田ほ場が更なる農地集積、合理的な農業経営の妨げとなっている。

このため、本事業により担い手への農地集積、水管理の省力化を図り、本地域の豊かで競争力のある農業の実現を目指している。

5. 地域環境の概略

本地区には、イチョウウキゴケ等の稀少な動植物が確認されている。また、一級河川赤根川の流域に広がる農地であり、豊かな自然環境を形成している。

第3章 基本計画

第1節 計画の要旨

1. 要 旨

本事業により、老朽化した開水路をパイプライン化し、担い手にかかる維持管理及び水管理労力を削減し、農地集積拡大、高収益作物の作付拡大を図ることで、安定した農業経営を確立させる。

2. 事業別面積

土地利用区分 工 区	農 業 用 用 排 水 施 設					計 (ha)	備 考
	旧 田 (ha)	新規田 (ha)	輪換耕地 (ha)	普通畑 (ha)	その他		
用 排 水 路	—	—	76.9	—	—	76.9	
計	—	—	76.9	0.0	—	76.9	

第2節 営 農 計 画

本事業を契機に、農地利用集積を促進していくことで、効率的な営農を行うとともに、基盤整備を契機に高収益作物の収量、品質アップを図ることで、安定した農業経営を確立する。

第3節 環境との調和への配慮

施工の際は、建設機械は排出ガス対策型建設機械、低騒音低振動型建設機械の使用に努め、大気環境の汚染及び騒音・振動を防止する他、ドライ施工を心がけ、濁水の発生軽減に努める。また、施工による建設廃材の発生を可能な限り抑制又は、リサイクルする他、野生生物への配慮として、原則、地区内発生土を利用し多様な緑地等の保全に努める。

更に、保全対象生物であるイチョウウキゴケ等の配慮対策について検討する。

第4節 計画基本事項

1. 農業用排水施設事業

ア) 用水計画

かんがい期間 ---- 5月1日～9月30日

日減水深 ---- 代掻減水深165mm、管理減水深24mm

連続干天日数 ---- 24日

福井地方気象台大野観測所、平成6年～令和5年（30年間）

第4章 工事又は管理の要領

第1節 工事の内容

1. 農業用排水施設事業

ア) 用水路工 L = 13.6 km

送水管 13.6 km (塩ビ管 ϕ 100～350)

揚水機 N = 1.0 機 (片吸込渦巻式 ϕ 200×3.72m³/min×1台)

第2節 予定工期

令和 8 年 ～ 令和 15 年

第3節 管理の要領

本事業により設置された農業用施設は、大野市土地改良区が管理する。

第5章 換地計画の要領
第1節 換地計画樹立の必要性

該 当 な し

第2節 換地計画樹立の基本方針
1. 従前の土地の地積の基準

該 当 な し

2. 農用地集団化の方法

該 当 な し

区 分 換地区	地 帯 別 グ ル ー プ 別 団 地 の 設 定	個 人 別 換 地 の 方 法		
		位 置 選 択	1 戸 当 た り 目 標 団 地 数	区 画 畦 畔 の 取 り 扱 い

3. 非農用地の換地方針

該 当 な し

4. 清 算 の 方 法

該 当 な し

第3節 土地改良法第5条第6項に規定する国有地等の編入に係る地積

該 当 な し
単位:ha

用途 \ 区 分	機 能 交 換 に 係 る 土 地				一 般	合 計
	国 有 地	県 有 地	市町村有地	計	国 有 地	
計						

第4節 換地処分の特則

該 当 な し

第6章 費用の概算

令和 7 年度価格

区 分	事業費 (千円)	事務費 (千円)	総事業費 (千円)	備 考
全 区	1,006,000	—	1,006,000	
計	1,006,000	—	1,006,000	

第7章 効 用

令和 7 年度価格

区 分	年 総 効 果 (便 益) 額 (千円)	年 増 加 農 業 所 得 額 (千円)	備 考
食料の安定供給の確保 に 関 す る 効 果	48,715	12,259	総費用総便益比： 1.29 総所得償還率： 17.9 % 増加所得償還率： — %
作 物 生 産 効 果	39,847	—	
営農経費節減効果	9,240	12,405	
維持管理費節減効果	△ 372	△ 146	
農 村 の 持 続 的 発 展 に 関 す る 効 果	—	—	
農 村 の 振 興 に 関 す る 効 果	—	—	
多 面 的 機 能 の 発 揮 に 関 す る 効 果	—	—	
そ の 他 効 果	9,403	—	
国 産 農 産 物 安 定 供 給 効 果	9,403	—	
計	58,118	12,259	

第8章 他の事業との関連

該 当 事 業 な し

第9章 計画概要図

別 添 図 面 参 照

事業の負担区分の予定及び地元負担の予定基準

1 事業費の負担区分の予定

令和 7 年度価格

1) 総事業費

・農業用排水 1,006,000 千円也 [事業費 1,006,000]

2) 負担区分

【農業用排水施設事業】

令和 7 年度価格 (千円)

区 分		補 助 率	金 額	計
国 庫 補 助	事 業 費	55.00 %	553,300	
県 費	事 業 費	30.00 %	301,800	
分 担 金	大 野 市	7.50 %	75,450	
		%		
	地 元	7.50 %	75,450	
計		事 業 費	1,006,000	1,006,000
		事 務 費		

2 地元負担の予定基準

地 積 割 に 賦 課 す る

3 負担団体

大 野 市

大 野 市 土 地 改 良 区

小山南部地区 県営経営体育成基盤整備事業(土地総)によって造成された施設の予定管理方法

1 管 理 者

大野市土地改良区

2 管理すべき施設の種類の種類

種 類	名 称	位 置	施 設 の 規 模	備 考
施 設 機 械	揚 水 機 (反 復)	大 野 市 阿 難 祖 領 家	片 吸 込 渦 巻 ポ ン プ φ 200 3.72m ³ /min×1台	

3 貯水、放流、取水又は排水に関する基本的事項

幹線排水路から揚水機で取水し、地区上流にある中継水槽に吐出し、自然圧方式パイプラインにて地区内を灌漑する。

4 管理に要する費用の概算

(1) 費 用 の 概 要

種 類	年 間 維持管理費	耐用 年数	耐用年数間の 合 計	10 a 当 り 年 負 担 額	備 考
施 設 機 械	1,088 千円	20	21,760 千円	1,415 円	A= 76.9 ha

(2) 負 担 の 方 法

受益の地積割りに賦課する。

5 その他管理方法に関する基本的事項

施設の管理は大野市土地改良区が定める管理規程に基づいて行う。

一定地域調書

一 定 地 域 調 書

【農業用排水施設事業】

小山南部地区

市 町 村	大 字	字	地 域								
大 野 市	下 舌	39	38								
		2	10	11-1	11-2	12	13	14	15	16	17
	上 舌		18								
		4	7-1	9-1	10-1	12-1	15				
		5	41-1	41-2	61	62-1	62-2	65-1	65-2	66-1	66-2
			66-3								
		6	1-1	1-2	1-3	2					
		7	51								
		8	2-1	3-1	4	6-1	7	8-2	31		
		10	53-1	72-2	74	75	76	77-1	77-2		
		17	8	9-1	15-1	16-1	17	18-1	19-1	19-2	29-1
			30-1								
		18	31	32	33	34	35	36	37	38	39
			40	41	42-1	42-2	42-3	44-1	44-2	47-1	47-2
			49	51							
		20	40	41-1	41-2	42	43-1	43-2	44-1	44-2	45-1
			45-2	45-3	45-4	45-5	45-6	45-7	45-8	45-9	45-10
			45-11	45-12	45-13	46	47-1	47-2	49	50-1	50-2
		37	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			10	11	12	13	14	17	18	19	20
			22								
	阿 難 祖 領 家	3	30	31	32-1	32-2	33-1	33-2	34		
		5	41	43	44-1	44-2	45	46	47	48	49
			50								
		10	21-1	39-2	39-3	90-1	90-2	91	92	93	98
			99-1	99-2	100	101	102	103	104	105	
		11	33-1	34	37-2	82	83	84	88	89	90
			91								
		13	46-1	62	64	65	66	67	68	70	71
			74	76							
		14	72-2	107-1	126	127	128	129	131	132-1	132-2
			133	134	135-1						
		15	63-1	64-2	77-3	90	91	93-1	93-2	94-1	94-2
			95-1	96-1	96-2	97-1					
		16	44-1	46	47	48-1					
		17	52-2	53	54	55					
		20	120	121	122	124	126	130-1	130-2	131	132
			133-1	133-2	134	136	137-1	137-2	138-1	138-2	138-3
			139-1	139-2	139-3						
	阿 難 祖 地 頭 方	26	20-1	20-2	20-3	20-4	20-5	21	22	23-1	23-2
			23-3	23-4	24						
		28	135-1	135-2	136	137-1	137-2	138-1	138-2	140-1	140-2
			141	142							
		29	70	71	72	73	74	75	76	77	
		30	30	31	32	33	34	35	36	37	38
		31	35-1	37-1	61	62-2	63-1	100	101-1	102-1	107
			109	110	111	114	115	116	117	118	119
			120	121	122	123	124				
		32	50	52	54	55	56	58	60	61	63
			66	67							
		36	92-1	93-1	106-1	107-1	108-1	109-1	111-1		
		38	70-1	72-1	74-1	75-1	76	77			
		41	30	31	41	42	43	44	45	46	47